
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2009年第44週
(10月26日～11月1日)

* 2009年11月4日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成21(2009)年11月5日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2009年44週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				全国(診断週)		
		41週	42週	43週	44週	年累計	44週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	79	45	69	39	3387	187	21631
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ			1		3		15
	細菌性赤痢	1	2		1	39	1	149
	腸管出血性大腸菌感染症	6	4	9	7	287	72	3461
	腸チフス					10	1	24
	パラチフス	1	1			11	1	21
四類	E型肝炎					6	1	44
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1		1	19	3	102
	エキノコックス症					1		19
	黄熱							
	オウム病					1		19
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサヌル森林病							
	Q熱					1		2
	狂犬病							
	コクシジオイデス症					1		2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病		1			3	10	135
	デング熱	2	1		4	30	3	78
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	92
	日本脳炎							2
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症	1				1		2
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ポツリヌス症							
	マラリア	2	1	1		25		53
野兔病								
ライム病					1	1	7	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症				2	45	8	562	
レプトスピラ症							12	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		41週	42週	43週	44週	年累計	44週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	3	2	2	3	119	8	656
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	1		1	1	31	1	182
	急性脳炎 *2	4	1	7	1	34	10	283
	クリプトスポリジウム症		1			2	1	14
	クワイツフェルト・ヤコブ病					12		108
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					9		89
	後天性免疫不全症候群	8	7	8	5	399	10	1187
	ジアルジア症			1	1	21	1	64
	髄膜炎菌性髄膜炎					1		9
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	2	4	2	4	167	5	580
	破傷風					6		100
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症		1			12	2	83
	風しん	1	1	1		18		139
麻しん	2	1	1		102	2	683	
新型※	新型インフルエンザ ※2 ※3	—	—	—	—	1187	—	5038
2009/11/4計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症 ※2 2009年4月28日に指定された。2009年4月28日から7月23日の期間は全数届出。

2009年7月24日から8月24日の期間は集団発生事例に関連した届出。

※3全国集計は7月24日6:00現在の国内発生の累計値(検査対象者を含まない。)

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 39件 肺結核26件、その他の結核2件、肺結核及びその他の結核1件、無症状病原体保有者10件で、推定感染地は国内34件、カナダ4件、フィリピン1件、年齢は20歳代6件、30歳代4件、40歳代4件、50歳代5件、60歳代6件、70歳代7件、80歳代7件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 菌種はフレキシネルで、推定感染地は国内、感染経路はその他(不明)であった。

腸管出血性大腸菌感染症 7件 患者6件、無症状病原体保有者1件。血清型・毒素型はO157(VT1VT2)2件、O157(VT2)2件、O157(毒素型不明)3件で、年齢は20歳代4件、60歳代1件、70歳代2件であった。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地は国内で、感染経路は飲食物による経口感染であった。

デング熱 4件 4件中1件は血清型の報告があり、4型であった。推定感染地はインド3件、インドネシア1件である。

レジオネラ症 2件 どちらも肺炎型で、年齢は30歳代1件、60歳代1件。推定感染地は国内で、推定感染経路は水系感染(銭湯1件、配水管の清掃1件)である。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 3件 全て腸管アメーバ症で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間)2件、その他(不明)1件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(異性間)であった。

急性脳炎 1件 病原体は新型インフルエンザウイルスで、10歳代であった。

後天性免疫不全症候群 5件 無症候キャリア3件、AIDS2件で、そのうちAIDSの1件は梅毒の複合感染が確認されている。無症候キャリアの年齢は30歳代2件、40歳代1件、AIDS患者の年齢は40歳代1件、60歳代1件である。推定感染地は国内3件、国内及びアメリカ1件、不明1件、推定感染経路は性的接触4件(同性間2件、両性間2件)、その他1件(接触感染)であった。

ジアルジア症 1件 推定感染地は国内で、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

梅毒 4件 早期顕症梅毒Ⅰ期1件、早期顕症梅毒Ⅱ期2件、無症候1件で、推定感染地は国内3件、国内及びアメリカ1件、推定感染経路は性的接触(同性間2件、異性間2件)であった。

※第42週該当分として、五類 バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件(VanB)、第43週該当分として、三類 コレラ1件(O1小川型、推定感染地インドネシア)の追加報告があった。

定点把握対象疾患 報告数 2009年44週

定点種別	対象疾患	2009年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		41週	42週	43週	44週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	14	12	12	14	0.10	147	150
	咽頭結膜熱	6	5	11	5	0.03		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	105	98	114	132	0.90		
	感染性胃腸炎	312	315	324	324	2.20		
	水痘	50	47	72	74	0.50		
	手足口病	106	119	75	50	0.34		
	伝染性紅斑	16	21	16	12	0.08		
	突発性発しん	83	78	93	71	0.48		
	百日咳	4	0	2	6	0.04		
	ヘルパンギーナ	46	32	29	21	0.14		
	流行性耳下腺炎	85	81	117	80	0.54		
	不明発しん症 (注1)	4	5	16	10	0.07		
MCLS(川崎病) (注1)	2	1	2	1	0.01			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	5,391	6,459	7,269	8,061	28.09	287	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	1	2	2	0.05	39	39
	流行性角結膜炎	16	12	17	16	0.41		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	1	0	0.00	21	24
	無菌性髄膜炎	1	0	0	0	0.00		
	マイコプラズマ肺炎	2	9	5	5	0.24		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	2	2	0.10		
2009/11/4集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

・インフルエンザの定点当たり報告数は5週連続して増加した。現在は警報が出ている状況であり、注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

大田区保健所管内定点医療機関

・カンピロバクター性腸炎:8歳児(レバ刺が原因)。

* インフルエンザに関するコメントは13～14頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2009年44週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月			1		3			2		1
～11か月	2		3	20	4	4		20		2
1歳	8	1	3	39	10	20		46		3
2歳	3		5	30	12	8	1	2		1
3歳	1	1	9	28	10	6	4			4
4歳		1	16	25	12	3	1	1		5
5歳			24	24	11	5	1			1
6歳		1	21	19	2	1	2			
7歳			14	23			1		1	
8歳		1	10	19	4		2			2
9歳			6	9		2				
10～14歳			14	28	4	1				
15～19歳				3					1	1
20～29歳			6	57	2				4	1
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	14	5	132	324	74	50	12	71	6	21
先週比	2	-6	18		2	-25	-4	-22	4	-8

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				10		1
～11か月		3		28		
1歳	6	2		121		
2歳	4	1		174		
3歳	7			268		
4歳	22			369		
5歳	20	1		435		
6歳	8	2		537		
7歳	6	1		653		
8歳	3			604		
9歳	2			672		
10～14歳	2		1	2547		
15～19歳				701		
20～29歳				300		5
30～39歳				301	1	4
40～49歳				256	1	2
50～59歳				57		3
60～69歳				18		1
70～79歳				7		
80歳以上				3		
合計	80	10	1	8061	2	16
先週比	-37	-6	-1	792		-1

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2009年44週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	0

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2009年44週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田										
中央区			5					2		
みなと	8	2	2	15		2	1	5		
新宿区				3	1	1		1		
文京			7	2						
台東	3			8		4		2		
墨田区			1	2		3		2		
江東区	1		5	14			1	2		1
品川区		1	5	19	2	2	2	1		1
目黒区				6	1			3		
大田区	1		6	46		2	2	6	3	1
世田谷			7	11	2	5		4		1
渋谷区				5	2	1		4	1	
中野区			2	19	3			1		
杉並			4	24	3			1		
池袋				5				1		
北区				4	2	1		2		2
荒川区			4	11	2			1		
板橋区			3	4						
練馬区				8		2	1	2		1
足立				7	2	3				
葛飾区			2	6	11	6	2	5		3
江戸川			10	12	2	2	1	3		
八王子市		1	35	20	13	4	1	7		
西多摩				12	2	1		1	2	
南多摩			4	7	1			1		1
町田		1	20	29	19	2		3		9
多摩立川				10		1				
多摩府中			4		3		1	3		
多摩小平	1		6	15	3	8		7		1
島しょ								1		
東京都合計	14	5	132	324	74	50	12	71	6	21

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2009年44週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	1			25		
中央区				75		2
みなと	2			189		
新宿区	2	1		202		1
文京				113		
台東				151		
墨田区	2			131		1
江東区	1			252		
品川区				157		1
目黒区	1			57		1
大田区	2			399		
世田谷	2	1	1	468		
渋谷区				92		1
中野区	2	1		160		1
杉並				340		
池袋				195		
北区	2			147		
荒川区	1			125		1
板橋区	4			205		3
練馬区	7			290		2
足立	1			300		
葛飾区	9	1		282	1	
江戸川	4			443		
八王子市	7	3		524	1	1
西多摩	9			222		
南多摩				413		
町田	14	3		641		
多摩立川	1			235		
多摩府中	3			560		
多摩小平	3			660		1
島しょ				8		

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	80	10	1	8,061	2	16
-------	----	----	---	-------	---	----

東京都合計	0	0
-------	---	---

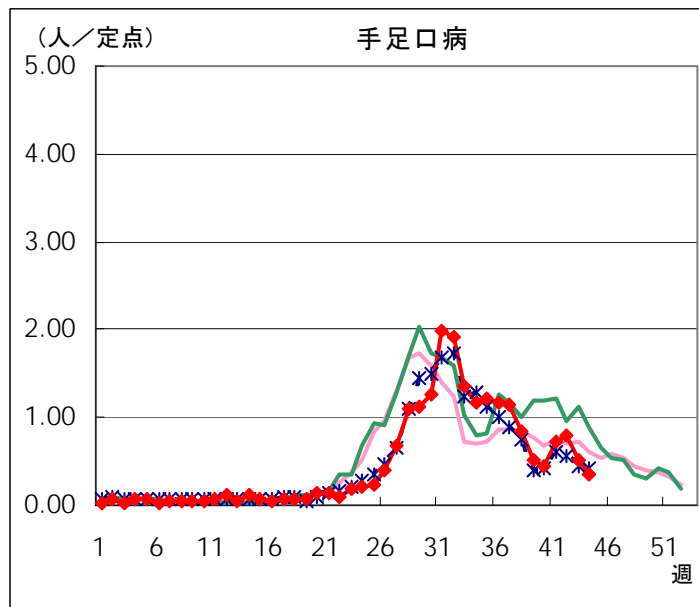
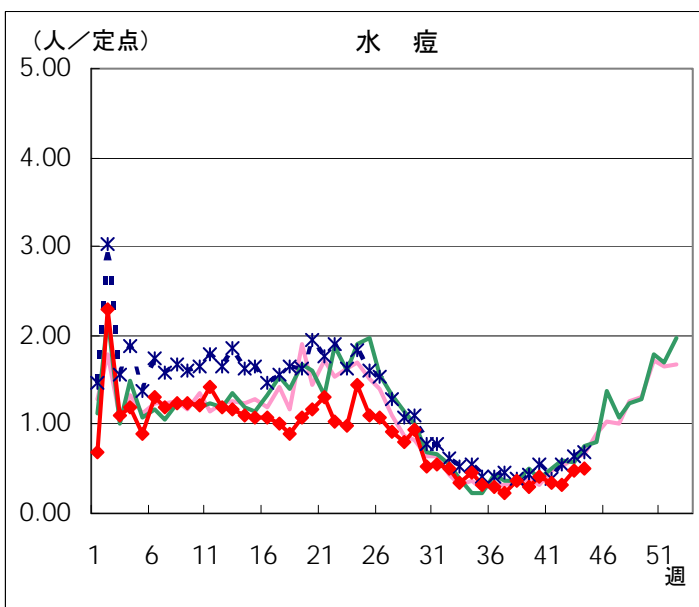
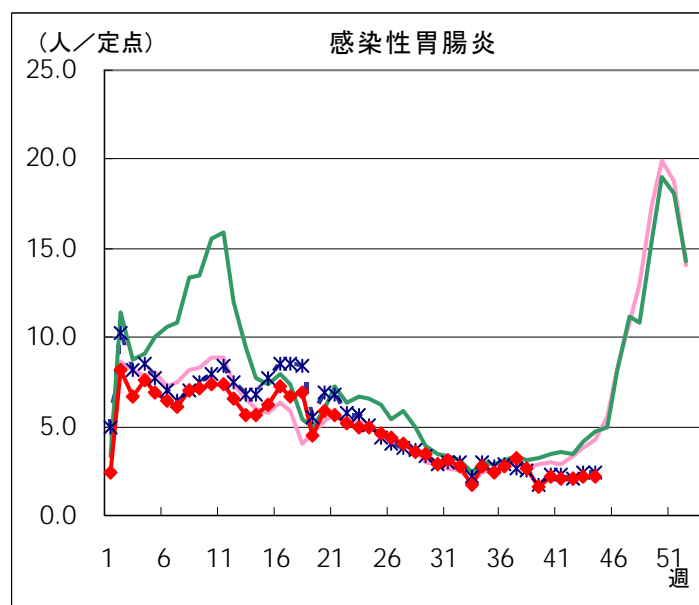
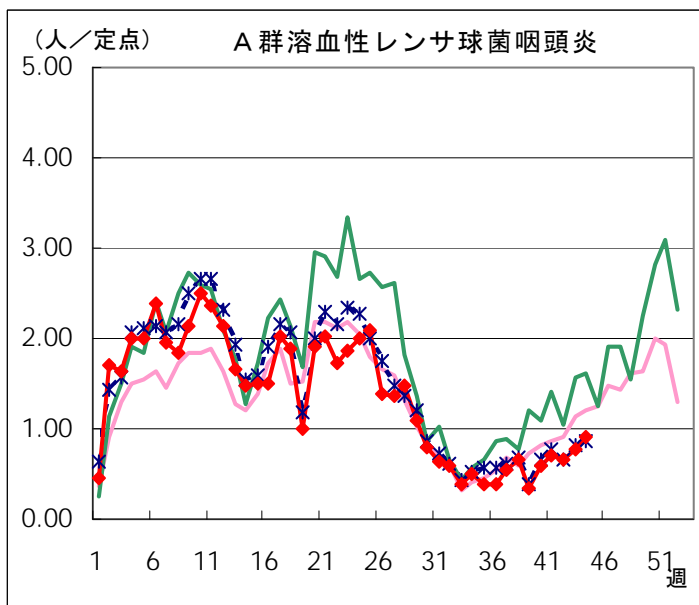
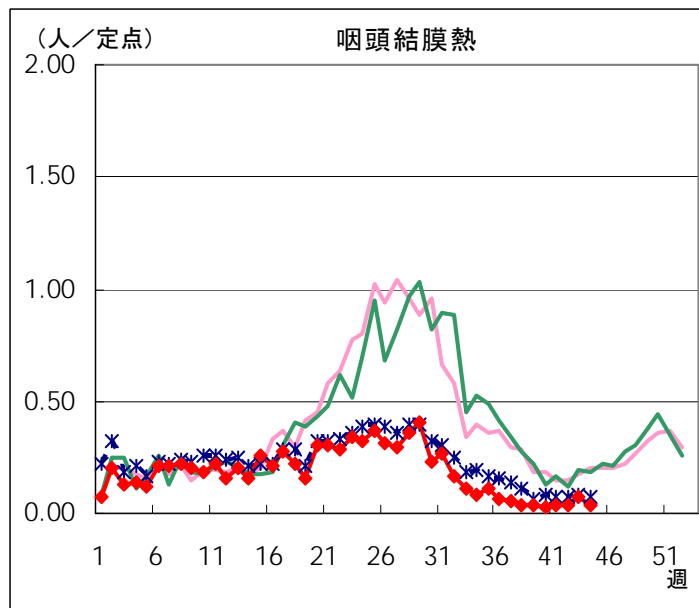
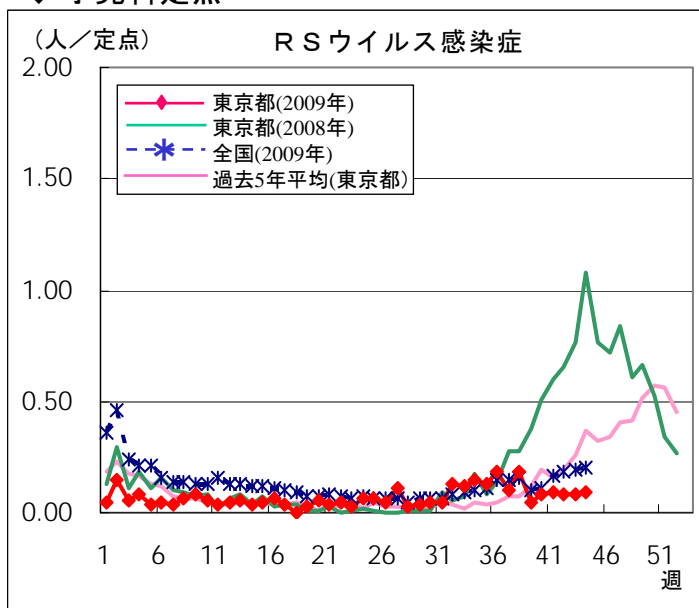
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2009年44週

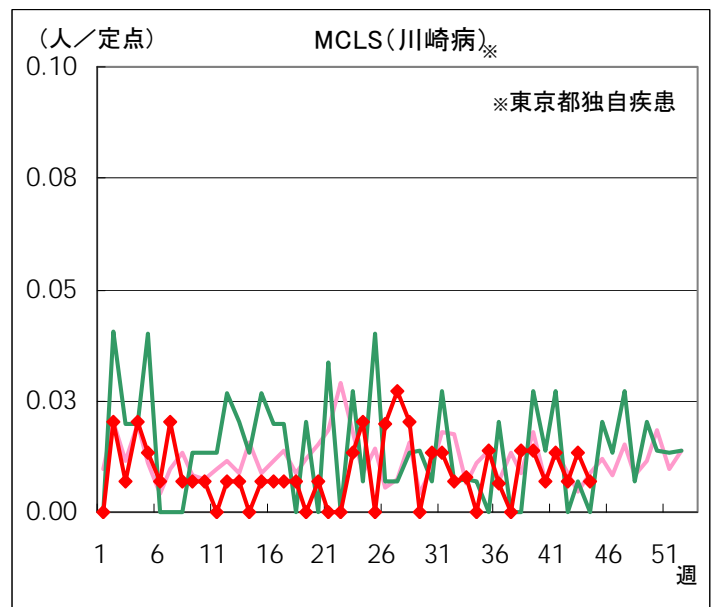
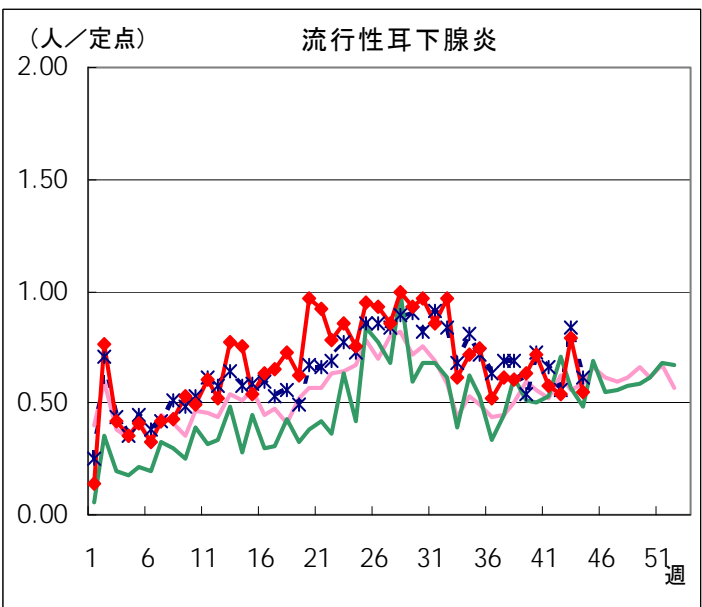
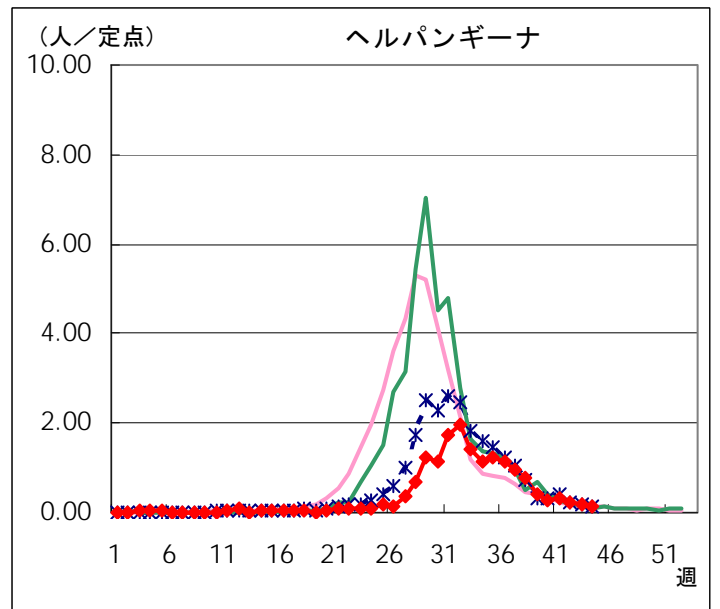
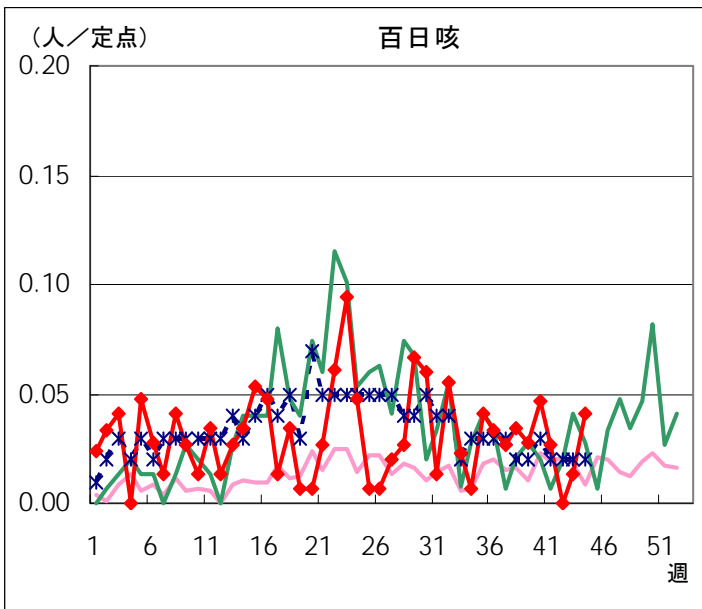
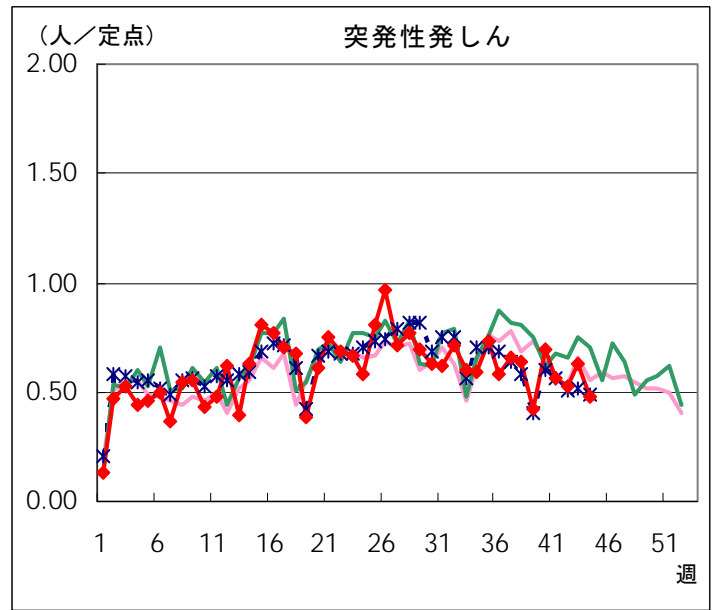
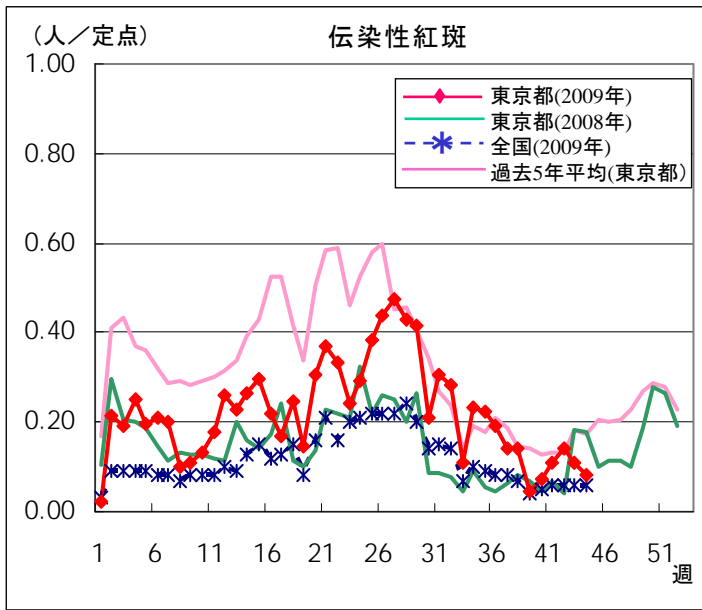
定点種別	小児科									
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田										
中央区			1.67					0.67		
みなと	1.33	0.33	0.33	2.50		0.33	0.17	0.83		
新宿区				0.50	0.17	0.17		0.17		
文京			2.33	0.67						
台東	1.00			2.67		1.33		0.67		
墨田区			0.33	0.67		1.00		0.67		
江東区	0.25		1.25	3.50			0.25	0.50		0.25
品川区		0.17	0.83	3.17	0.33	0.33	0.33	0.17		0.17
目黒区				2.00	0.33			1.00		
大田区	0.11		0.67	5.11		0.22	0.22	0.67	0.33	0.11
世田谷			0.88	1.38	0.25	0.63		0.50		0.13
渋谷区				1.25	0.50	0.25		1.00	0.25	
中野区			0.33	3.17	0.50			0.17		
杉並			0.67	4.00	0.50			0.17		
池袋				1.00				0.20		
北区				1.33	0.67	0.33		0.67		0.67
荒川区			2.00	5.50	1.00			0.50		
板橋区			0.50	0.67						
練馬区				1.60		0.40	0.20	0.40		0.20
足立				1.40	0.40	0.60				
葛飾区			0.50	1.50	2.75	1.50	0.50	1.25		0.75
江戸川			2.00	2.40	0.40	0.40	0.20	0.60		
八王子市		0.25	8.75	5.00	3.25	1.00	0.25	1.75		
西多摩				2.40	0.40	0.20		0.20	0.40	
南多摩			1.00	1.75	0.25			0.25		0.25
町田		0.25	5.00	7.25	4.75	0.50		0.75		2.25
多摩立川				1.67		0.17				
多摩府中			0.44		0.33		0.11	0.33		
多摩小平	0.17		1.00	2.50	0.50	1.33		1.17		0.17
島しょ								1.00		
東京都	0.10	0.03	0.90	2.20	0.50	0.34	0.08	0.48	0.04	0.14

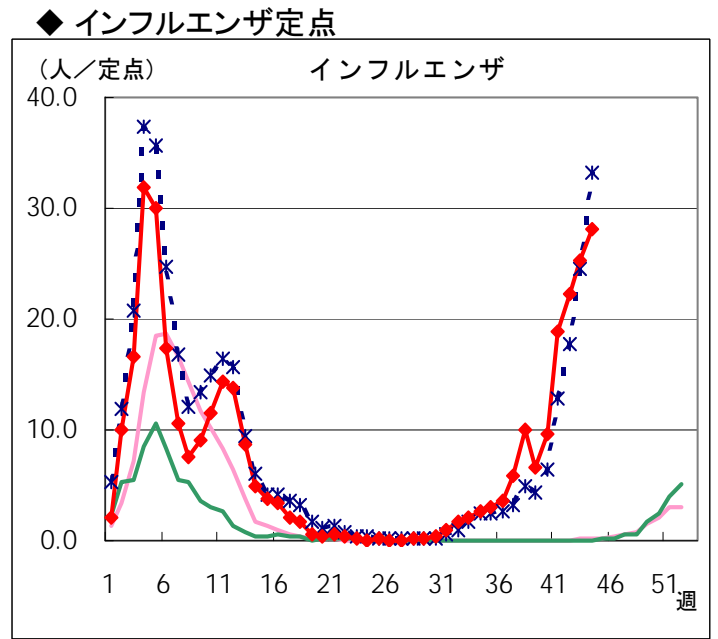
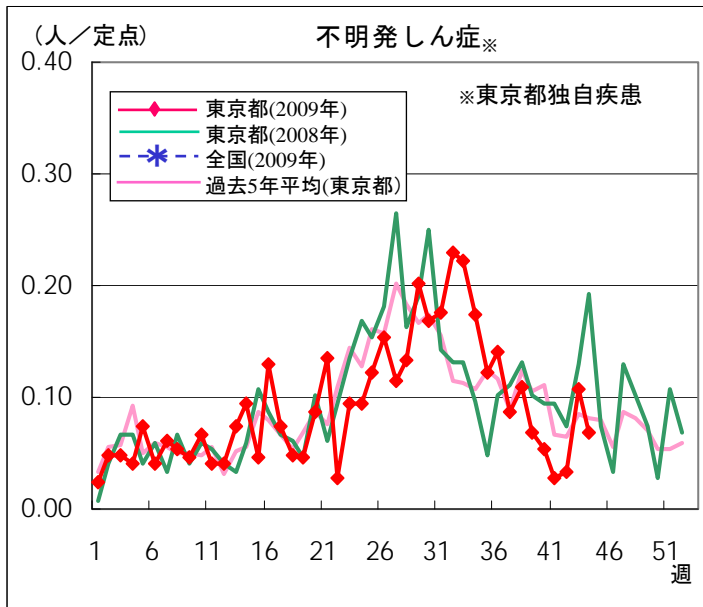
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田	0.33			6.25		
中央区				18.75		2.00
みなと	0.33			23.63		
新宿区	0.33	0.17		22.44		0.50
文京				22.60		
台東				30.20		
墨田区	0.67			21.83		1.00
江東区	0.25			28.00		
品川区				15.70		1.00
目黒区	0.33			9.50		1.00
大田区	0.22			24.94		
世田谷	0.25	0.13	0.13	29.25		
渋谷区				15.33		
中野区	0.33	0.17		17.78		1.00
杉並				28.33		
池袋				24.38		
北区	0.67			21.00		
荒川区	0.50			31.25		1.00
板橋区	0.67			17.08		1.50
練馬区	1.40			24.17		1.00
足立	0.20			25.00		
葛飾区	2.25	0.25		31.33	1.00	
江戸川	0.80			36.92		
八王子市	1.75	0.75		52.40	0.50	0.50
西多摩	1.80			24.67		
南多摩				45.89		
町田	3.50	0.75		71.22		
多摩立川	0.17			18.08		
多摩府中	0.33			28.00		
多摩小平	0.50			47.14		0.50
島しょ				4.00		
東京都	0.54	0.07	0.01	28.09	0.05	0.41

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2009年44週現在

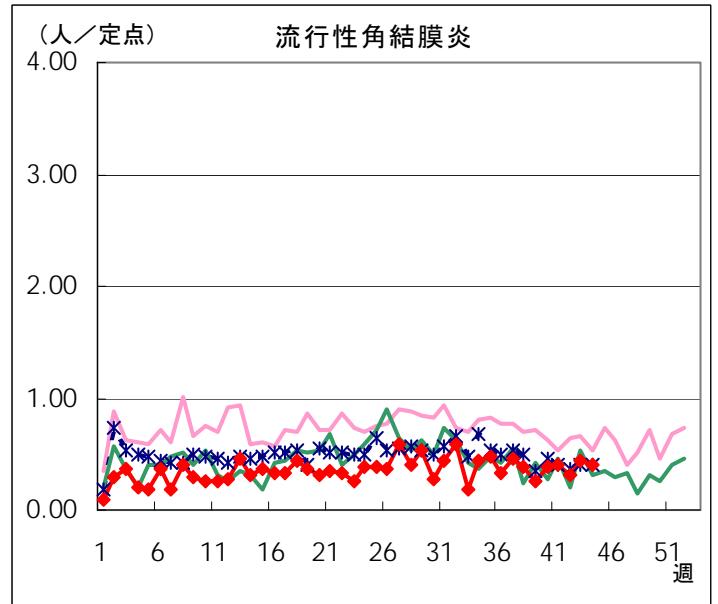
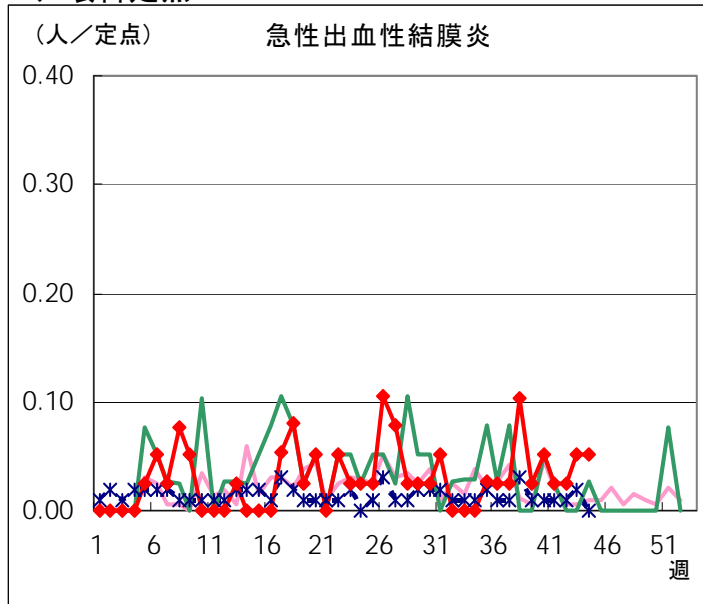
◆ 小児科定点



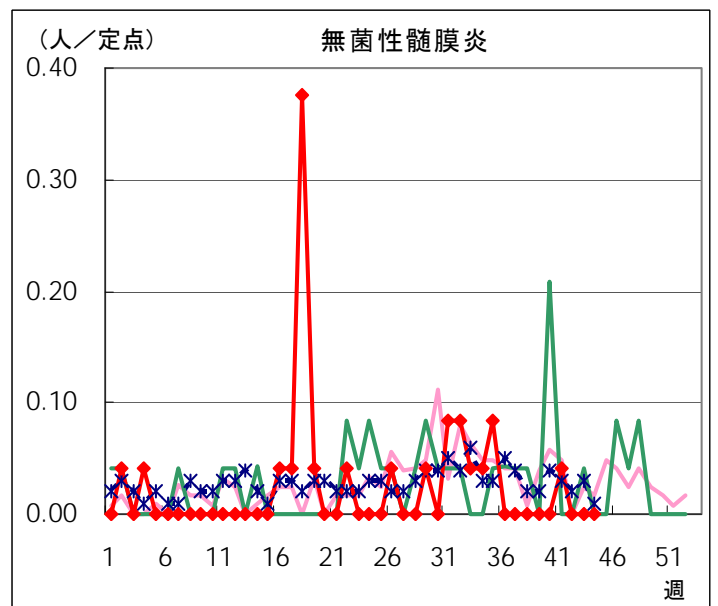
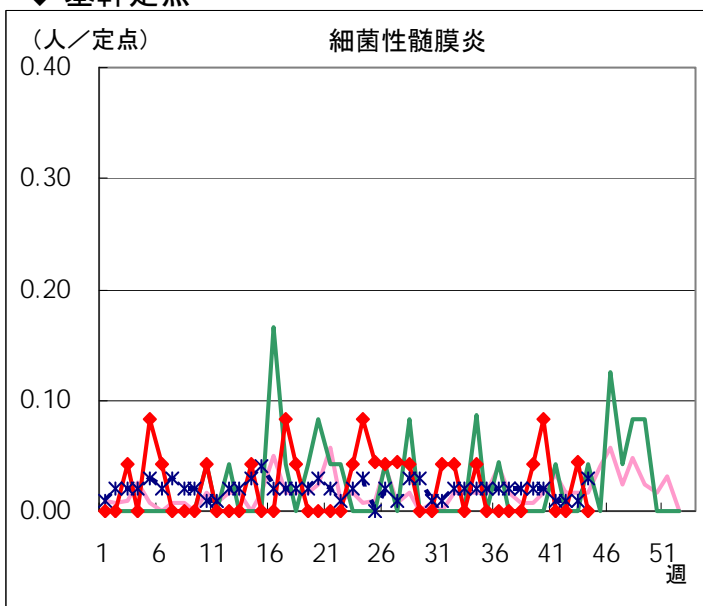


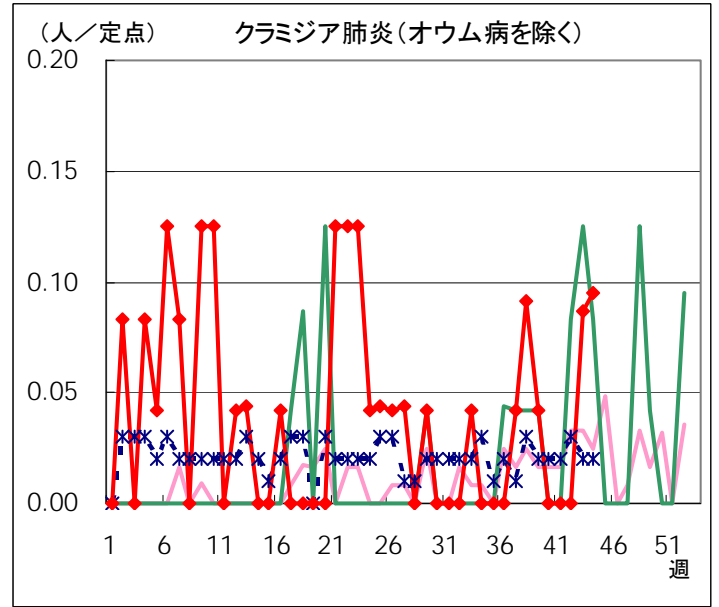
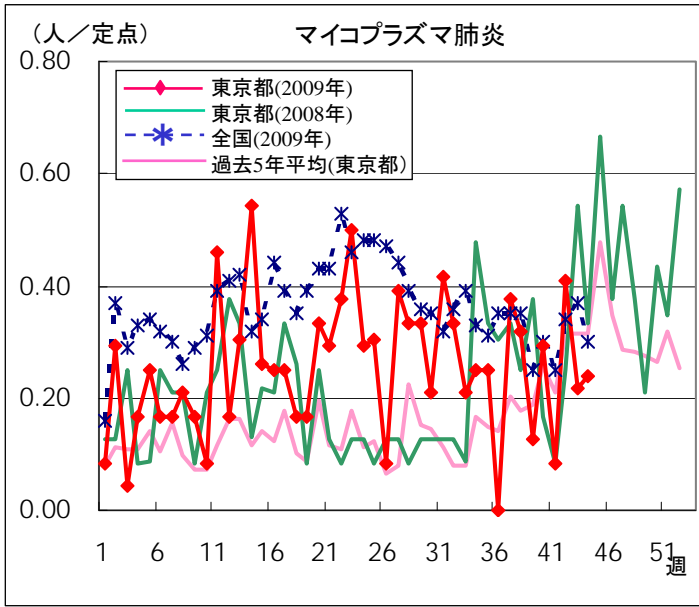


◆ 眼科定点

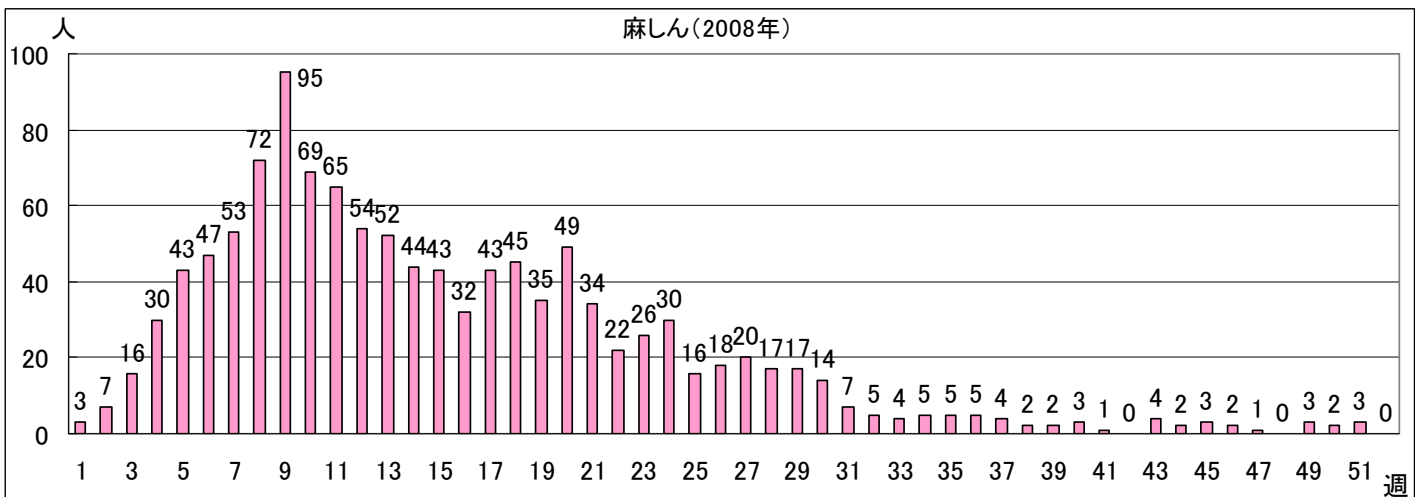
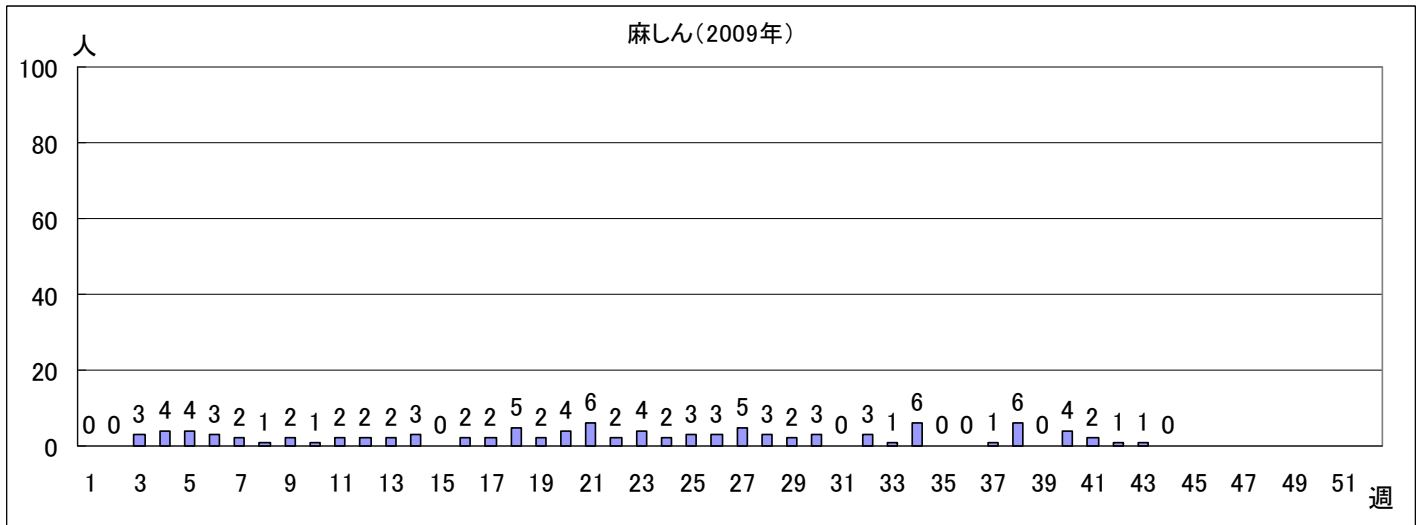


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2009年44週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果等に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	11		
	108		
新宿区	8		
	56	1	B型:5歳児
	15	1	B型:9歳児
	32		
台東	10		
江東区	19	1	
	32		
			患者59名。近隣小学校児が殆どです。
品川区	12		患者17名。
	21		
	2		
目黒区	4		
	25		
	1		
	12		
大田区	37		患者7名。A型、B型。
	7		
	24		
世田谷区	21		
	5		
	30		
			患者16名。成人が増えてきた。
中野区	7	1	臨床症状や状況からインフルエンザと考えられるもの1名。
	6		
	41	1	
	12		
	13		
	12		
	9		
	10		
36		型不明10名。	

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
池袋	14		
北区	43		臨床診断から11名。
	10		患者37名。相変わらず10代が多いのですが、1～2歳及び40歳以上にも散見されます。
西多摩	69		
	1		
多摩立川	17		患者21名。
	14		患者23名。59歳:当院での最高齢。
			患者21名。小学校高学年に増えています。
多摩府中			患者41名。1名A・B型両方。
八王子市	29		検査せず臨床診断から43名。
	113	1	
	1		
	5		
	8		
	15		
	124		
	131		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
10/14	けいれん重積	1	直腸拭い液	エンテロウイルス	遺伝子
10/14	けいれん重積	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/15	急性上気道炎	5	菌株(後鼻腔由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-12型)	血清型
10/15	急性上気道炎	6	菌株(咽頭由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-11型)	
10/15	急性上気道炎	3	菌株(咽頭由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-11型)	
10/15	不明	5	菌株(咽頭由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-11型)	
10/15	急性上気道炎	6	菌株(咽頭由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-11型)	
10/15	急性上気道炎	6	菌株(咽頭由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-11型)	
10/15	急性上気道炎	3	菌株(咽頭由来)	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T-11型)	
10/15	肺炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス	遺伝子
10/16	髄膜炎	7	髄液	エンテロウイルス	
10/17	気管支炎	1	咽頭拭い液	ライノウイルス、RSウイルス	
10/19	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
10/19	不明発しん症	10M	咽頭拭い液	ライノウイルス ヒトヘルペスウイルス6型 サイトメガロウイルス	
10/19	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	RSウイルス	
10/19	インフルエンザ疑い	記載無し	鼻汁	ライノウイルス 新型インフルエンザウイルス	
10/20	インフルエンザ疑い	17	鼻汁	ライノウイルス	
10/20	急性気管支炎	7	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/20	インフルエンザ疑い	9	咽頭拭い液	ライノウイルス、アデノウイルス	
10/20	インフルエンザ疑い	8	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/21	咽頭炎	3	咽頭拭い液	アデノウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
10/22	インフルエンザ疑い	8	咽頭拭い液	アデノウイルス	遺伝子
10/22	インフルエンザ疑い	2	咽頭拭い液	アデノウイルス	
10/22	インフルエンザ疑い	5	咽頭拭い液	ライノウイルス	
10/23	熱性けいれん重積	2	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型、7型	
10/23	不明熱	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
10/23	急性気管支炎	記載無し	咽頭拭い液	ライノウイルス	

◇定点医療機関から搬入された検体の遺伝子検査法による亜型

亜型検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)
43週	0	0	0	32
今シーズン累計**	1	0	0	260

* AH1pdm: 新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)

**新シーズン(2009-2010シーズン)の開始は第36週(8月31日~9月6日)。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年							
		36週	37週	38週	39週	40週	41週	42週	43週
ウイルス	アデノウイルス	5	3		4	3	3	3	4
	ライノウイルス	3	8		5	2	3	3	11
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群		1						
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71		2						
	その他のエンテロウイルス	7			8	3	2	10	2
	単純ヘルペスウイルス	1							
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7				3	1	3	6	5
	EBウイルス	1	3		4			2	
	サイトメガロウイルス		2			1	2		1
	ムンプスウイルス				1		3	1	
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19				1				
	RSウイルス		1		6		1		2
	ノロウイルス		2						
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1	1							
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	16	35	37	31	22	51	36	32	
デングウイルス(抗体を含む)	2								
その他のウイルス									
細菌	カンピロバクター								
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌	2	3					7	
	その他の細菌						1		
その他の病原体					2				

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年36週～2009年43週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	298	34	60	21	30	3		3	2	6	3	10	7			4	102	
ウイルス	アデノウイルス	4	2	9	1			2		1						1	5	
	ライノウイルス	10	1	12			1			1		3					7	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群	1																
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71			1					1									
	その他のエンテロウイルス	1	7	5	1	2	1		1	5		1	1			1	6	
	単純ヘルペスウイルス																	1
	水痘・帯状疱疹ウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7											7	1					10
	EBウイルス								2			2	2				1	3
	サイトメガロウイルス		1		1							2					1	1
	ムンプスウイルス					3								2				
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1						
	RSウイルス			10														
	ノロウイルス																	2
	ロタウイルス																	
インフルエンザウイルスAH1	1																	
インフルエンザウイルスAH3																		
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	255		5															
デングウイルス(抗体を含む)																	2	
その他のウイルス																		
細菌	カンピロバクター																	
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		12															
その他の細菌			1															
その他の病原体			2															